

(表紙を含めた全 24 枚のうちの 1 枚目)

受験番号	
------	--

令和 8 年度 筑波大学大学院 人文社会ビジネス科学学術院 人文社会科学研究群
人文学学位プログラム

歴史・人類学サブプログラム入学試験問題

博士後期課程

専門科目

[1 月 29 日 10:00 ~ 12:00]

解答要領

次の事項に注意して解答しなさい。

1. この冊子は、表紙を含めて全 24 枚からなっている。
2. 配付された問題用紙の表紙には受験番号、解答用紙全て（白紙を含む）には、研究群・学位プログラム・サブプログラム名および受験番号を記入しなさい。
3. 問題 I および II の両方に解答しなさい。
4. 解答は、問題番号を明記のうえ、所定の解答用紙に記入しなさい。解答用紙が足りない場合には、裏面を使用しなさい。裏面を使用する際には、答案が裏面に続くことを表面に明記しなさい。

(表紙)

問題 I

次の〔1〕～〔4〕から、あなたが出願時に選択した外国語に関わる問題を選んで、指定された言語で解答しなさい。（配点 50 点）

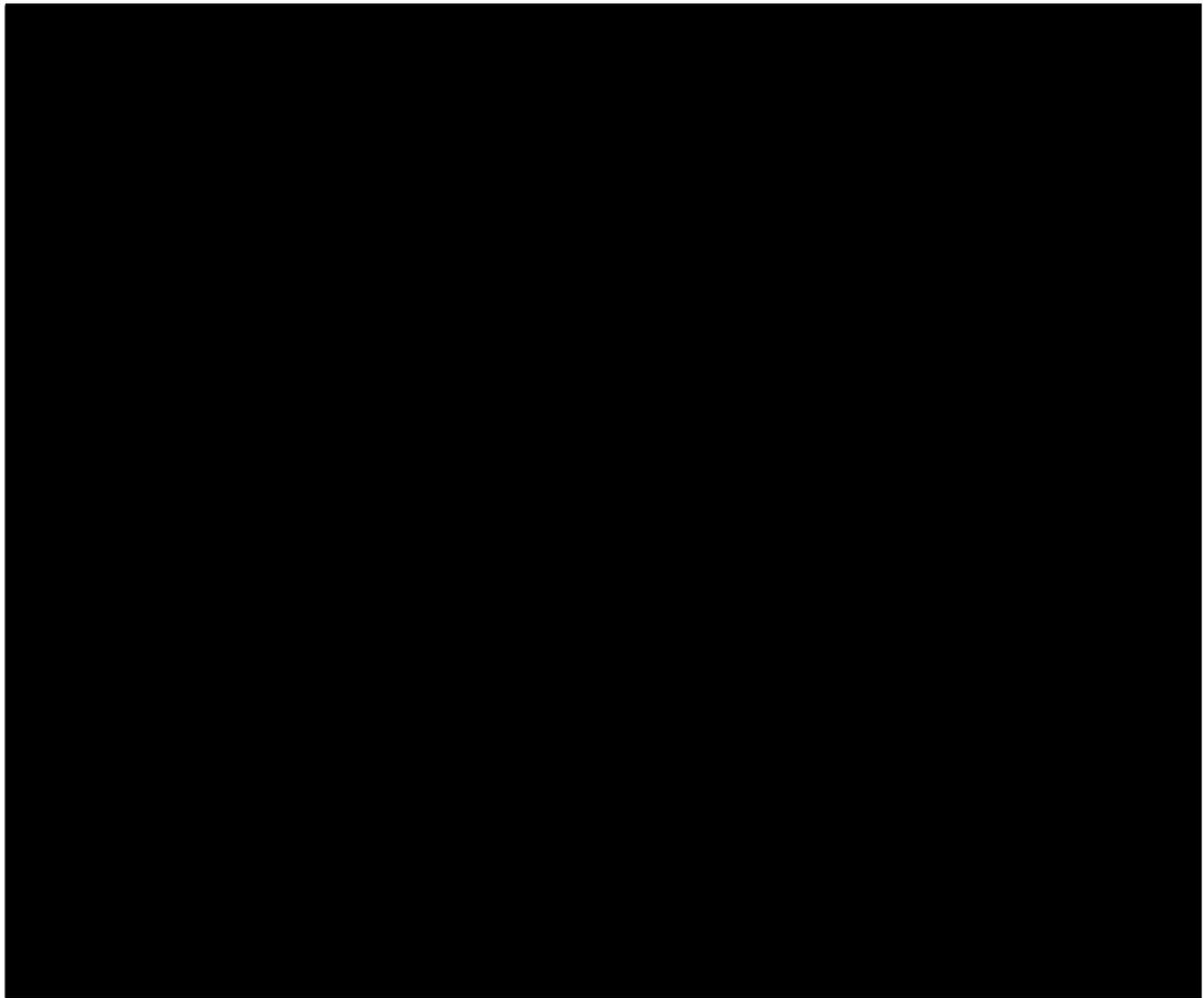
Question I

From the following questions〔1〕to〔4〕, choose the one of the foreign language you have selected in your application documents and answer it in the designated language. (50 points)

〔1〕 【英語】

次の文章を読み、問題に日本語または英語で解答しなさい。

Read the following text and answer the questions in Japanese or English.



(出典) Colin Koopman, *How We Became Our Data: A Genealogy of the Informational Person*,
The University of Chicago Press, 2019.

- (1) この文章では、現代社会の「悪夢」としてどのような事態が仮定されているか。具体例を用いて説明しなさい。

According to this text, what kinds of situations are assumed as 'nightmares' of contemporary society? Explain using specific examples.

- (2) 下線部の「informational person」とはどのような人物か。文章を参考にしながら、あなた自身の考えを論じなさい。

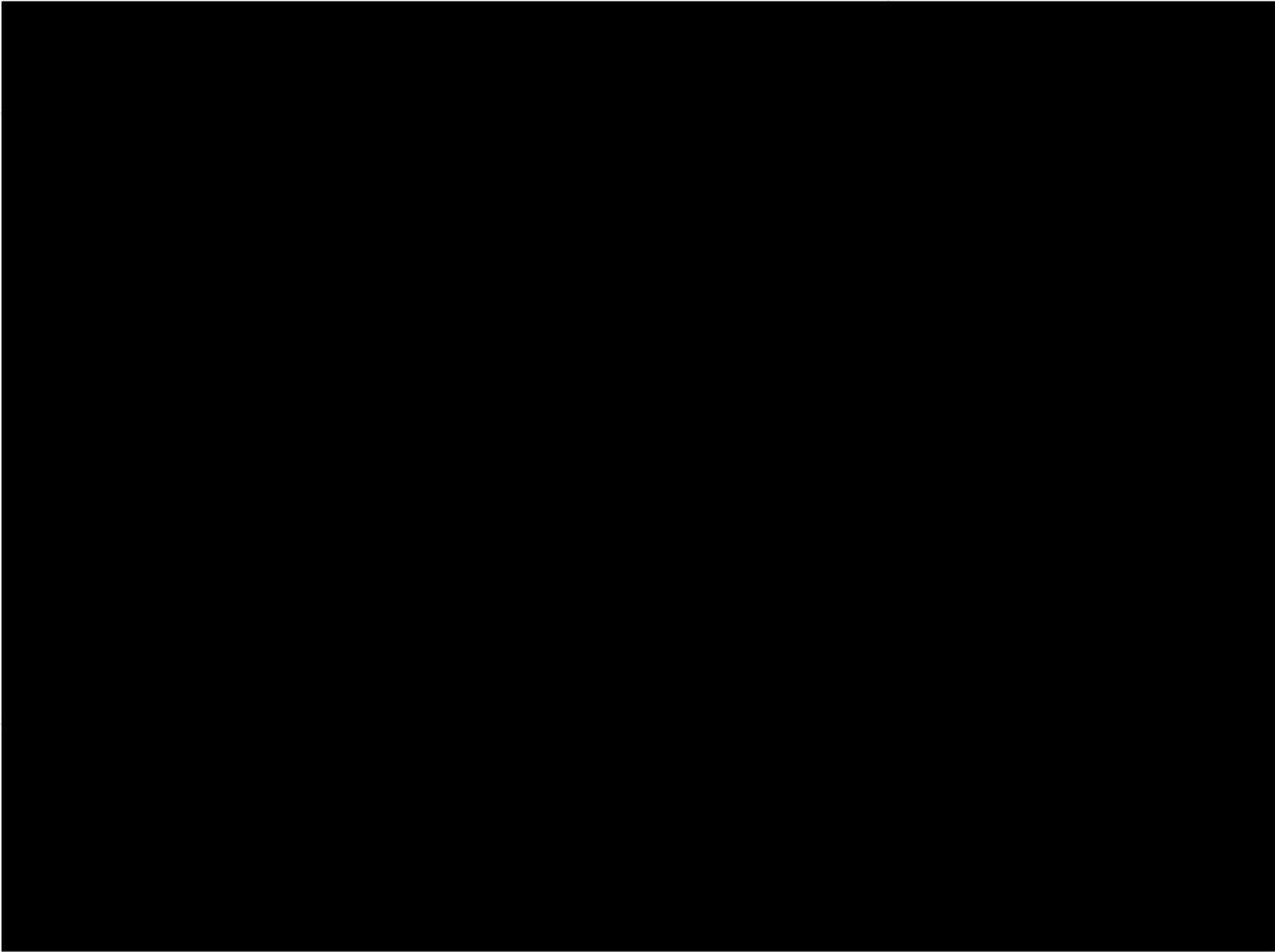
What kind of person is meant by the underlined term 'informational person'? Discuss your own view with reference to the text.

[〔1〕(1)と(2)で1枚の解答用紙を使用して解答すること。解答用紙が足りない場合は裏面を使用すること。]

Answer parts (1) and (2) on a single answer sheet. If there is not enough space, use the reverse side of the sheet.

〔2〕【日本語】

次の文章を読み、問題に日本語で解答しなさい。



(出典) 久野愛著 『感覚史入門…なぜプラスチックを「清潔」に感じるのか』平凡社新書
二〇二五年

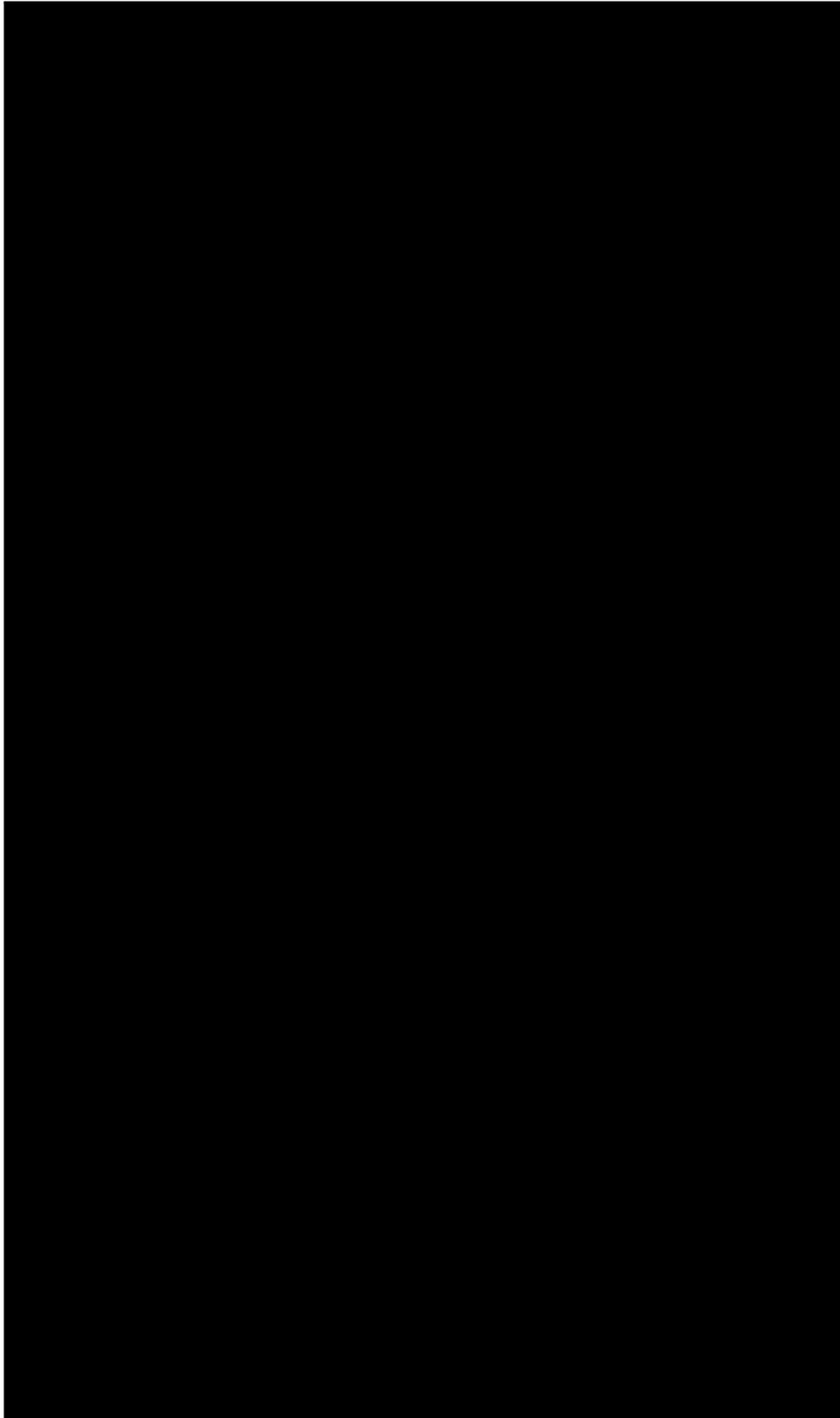
(一) 「感覚に対する意味づけが文化的に構築されてきた」とはどのようなことか。本文の内容に即して詳しく説明しなさい。

(二) 各自の研究分野において、感覚史研究のアプローチをとる場合、どのような意義と課題があるか。本文の内容を踏まえつつ、あなたの考えを述べなさい。

「〔2〕(一)と(二)で一枚の解答用紙を使用して解答すること。解答用紙が足りない場合は裏面を使用すること。」

〔3〕【ドイツ語】

次の文章を読み、問題に日本語で解答しなさい。



(出典) Jan Assman. *Religion und kulturelles Gedächtnis*. Verlag C.H. Beck. 2000

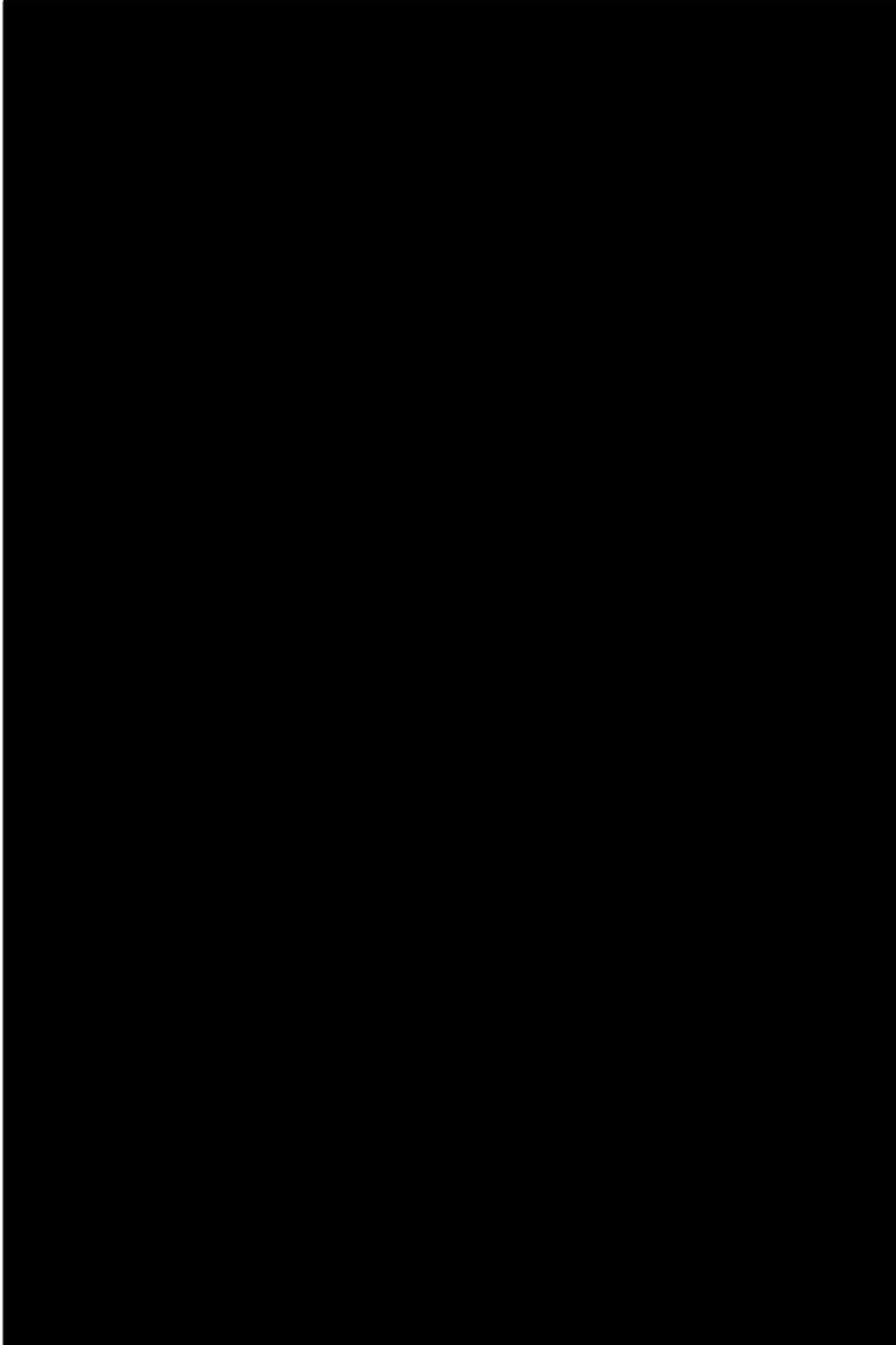
(1) この文章を参考にしながら Kanonisierung とは、どのような現象かを説明しなさい。

(2) 筆者の論じる Textkritik と Kanonkritik の相違について説明しなさい。

[〔3〕(1)と(2)で1枚の解答用紙を使用して解答すること。解答用紙が足りない場合は裏面を使用すること。]

〔4〕 【中国語】

次の文章を読み、問題に日本語で解答しなさい。



(出典) 葛兆光主編『從中国出発的全球史 下』(雲南人民出版社、2024)

- (1) 著者は「文化」と「文明」についてどのように説明しているか。本文に即して具体的に説明しなさい。
- (2) 著者の議論は、あなたの専攻分野においてどのような意味をもつか。あなた自身の考えを具体的に説明しなさい。

[〔4〕(1)と(2)で1枚の解答用紙を使用して解答すること。解答用紙が足りない場合は裏面を使用すること。]

問題Ⅱ

次の〔1〕～〔6〕の中から、あなたが研究指導を希望する教員（出願書類に記入した志望指導教員）の専門分野の問題を選び解答しなさい。なお、各教員の専門分野については以下の一覧表で確認すること。（配点 100 点）

Question II

From the following questions [1]～[6], choose and answer the one for the research field taught by your prospective supervisor (the one you have named in your application documents). The names of the supervisors and their research fields are listed below. (100 points)

教員の氏名	Name of supervisor	専門分野	Research field
田中 友香理	Yukari Tanaka	日本史学	Japanese History
長尾 宗典	Munenori Nagao		
朴 宣美	Sunmi Park		
三谷 芳幸	Yoshiyuki Mitani		
山澤 学	Manabu Yamasawa		
岩田 啓介	Keisuke Iwata	東洋史学	Oriental History
上田 裕之	Hiroyuki Ueda		
山本 真	Shin Yamamoto		
佐藤 千登勢	Chitose Sato	西洋史学	Occidental History (ヨーロッパ・アメリカ史 European and American History)
津田 博司	Hiroshi Tsuda		
村上 宏昭	Hiroaki Murakami		
河合 望	Nozomu Kawai		
コウブコバ・エベリン	Evelyne Koubkova	西洋史学	Occidental History (アッシリア学・エジプト学 Assyriology and Egyptology)
柴田 大輔	Daisuke Shibata		
山本 孟	Hajime Yamamoto		
清水 克志	Katsushi Shimizu	歴史地理学	Historical Geography
板橋 悠	Yu Itahashi	先史学・考古学	Prehistory and Archaeology
滝沢 誠	Makoto Takizawa		
谷口 陽子	Yoko Taniguchi		
前田 修	Osamu Maeda		
武井 基晃	Motoaki Takei	民俗学	Folklore
中野 泰	Yasushi Nakano		
渡部 圭一	Keiichi Watanabe		
木村 周平	Shuhei Kimura	文化人類学	Cultural Anthropology
佐本 英規	Hidenori Samoto		
中村 友香	Yuka Nakamura		

〔1〕【日本史学】

以下の問題に日本語で解答しなさい。(配点 一〇〇点)

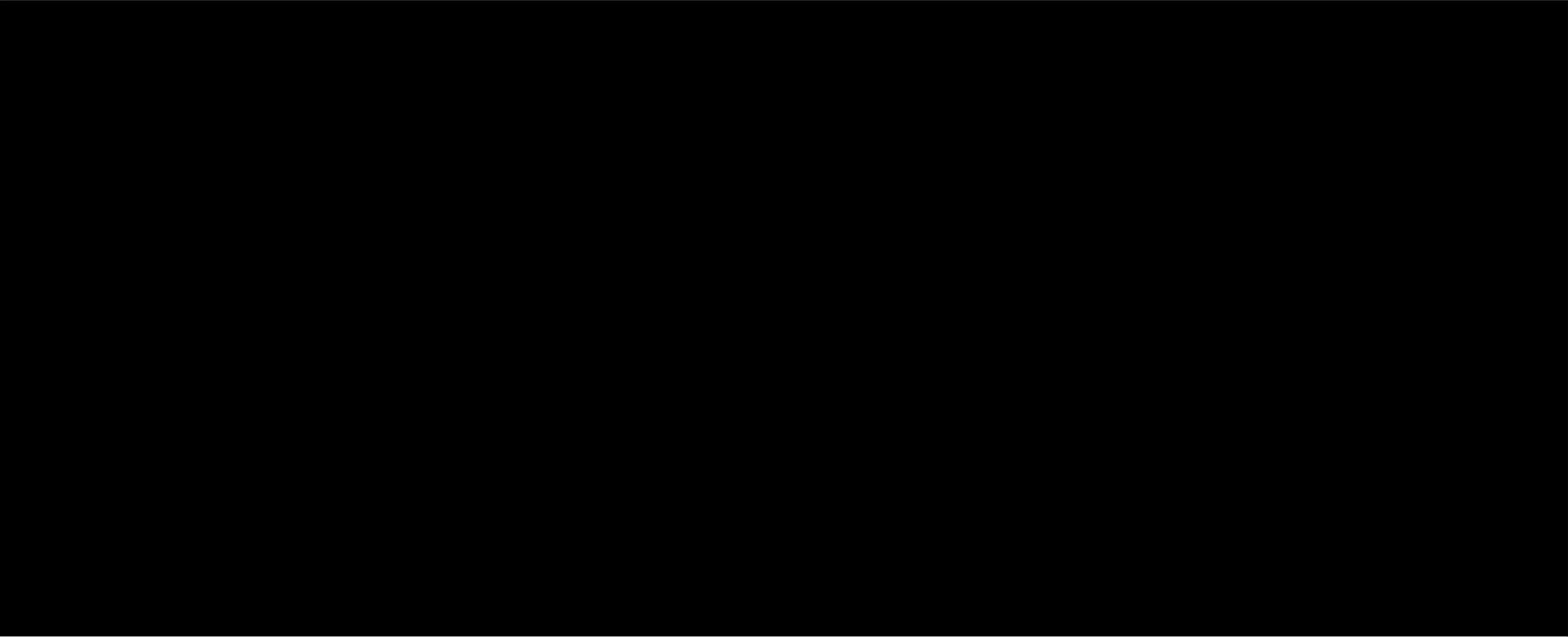
(一) 日本史における家と村について各人の考えを論述せよ。

〔1〕(一)で一枚の解答用紙を使用して解答すること。横書きの解答用紙を縦に使用して縦書きで回答すること。解答用紙が足りない場合は裏面を使用すること。〕

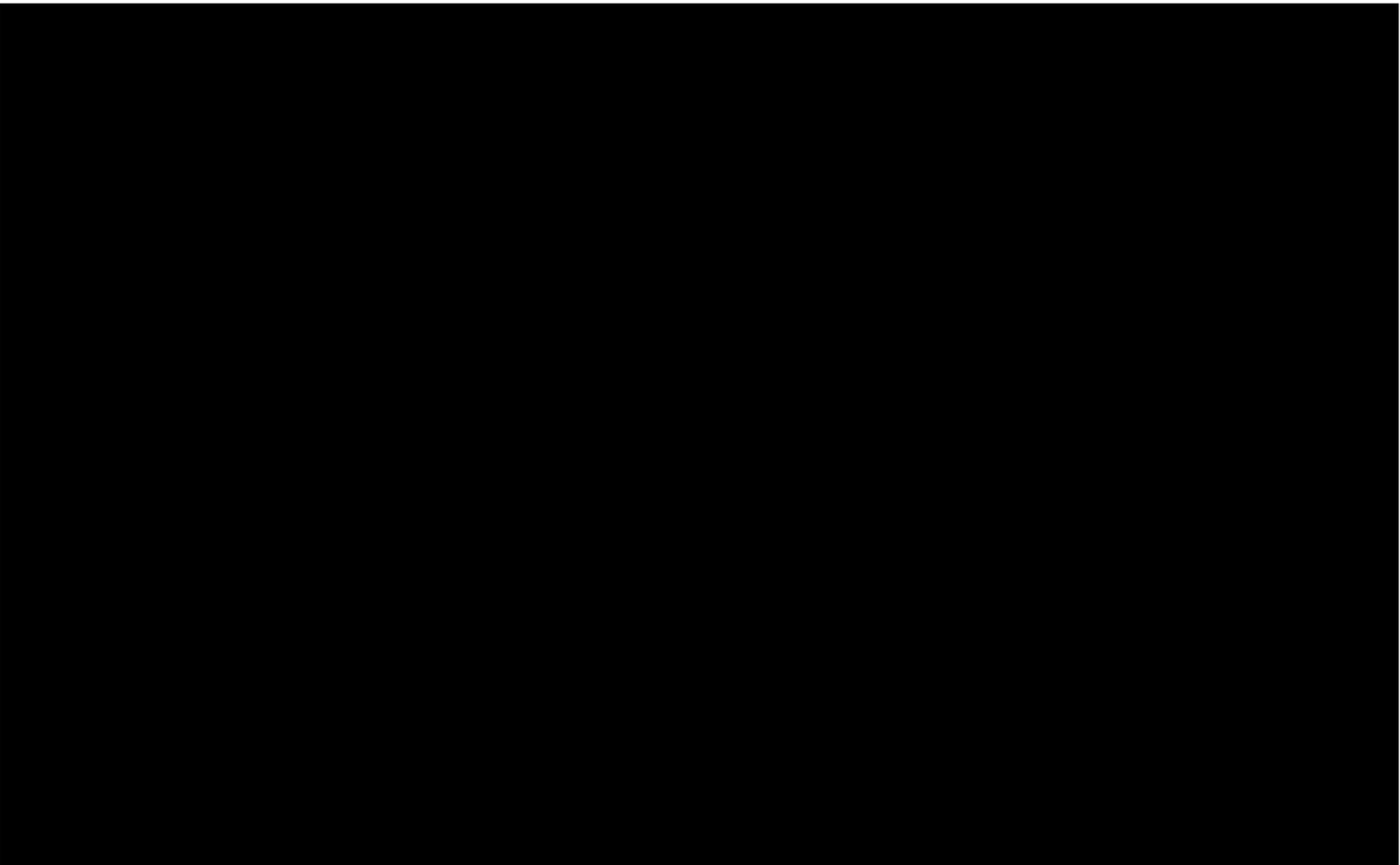
(二) 次の(ア)または(イ)の問題のうち一問を選択し、それぞれの設問(1)～(5)に答えよ。各人が専門を希望する時代に関わる問題を選択して解答するのが望ましい。なお、解答用紙には選択した問題番号・設問番号を明記すること。

〔1〕(二)で一枚の解答用紙を使用して解答すること。横書きの解答用紙を縦に使用して縦書きで回答すること。解答用紙が足りない場合は裏面を使用すること。〕

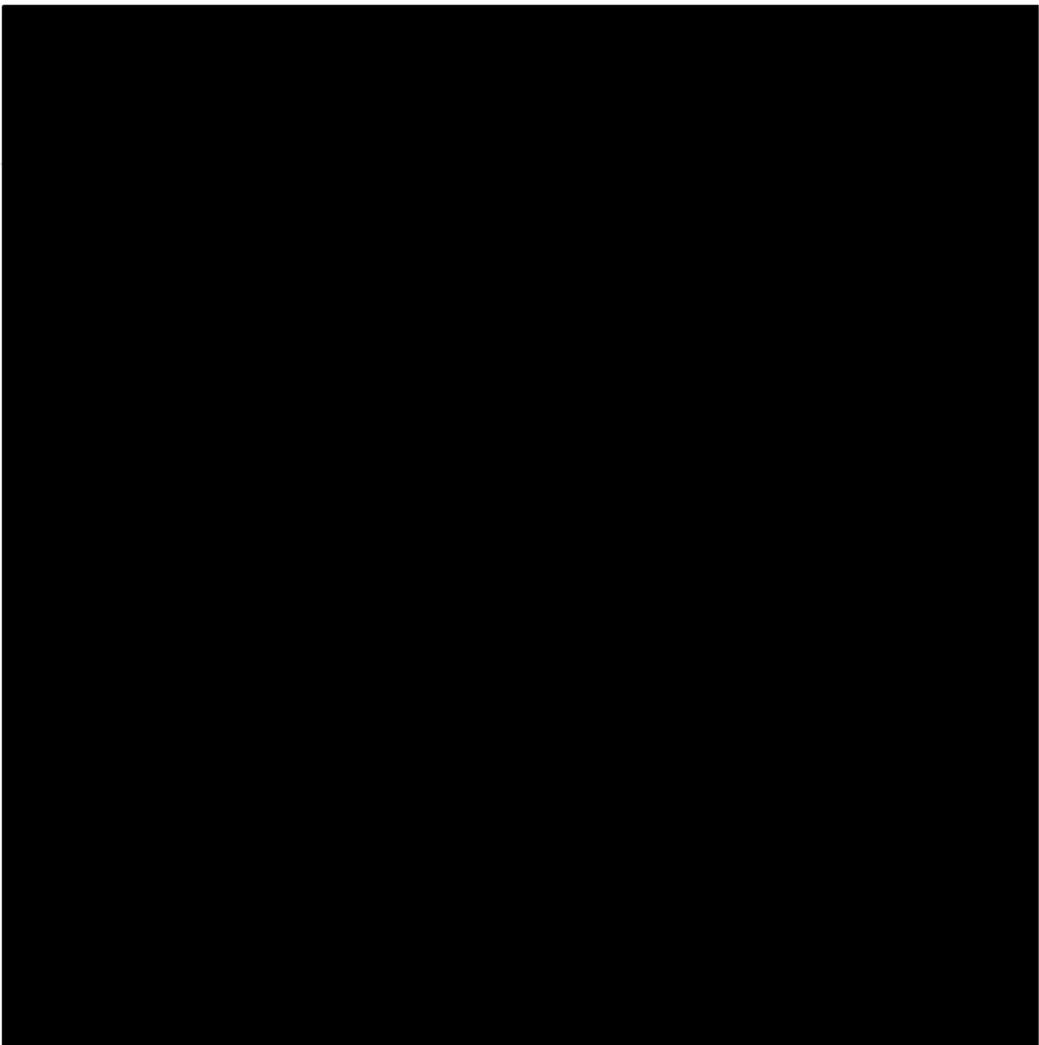
(ア) 次の史料は、幕府の記録とされる『寛永十一年記』の写本(筑波大学附属図書館所蔵)のうち閏七月十五日・十六日条の箇所を示す写真版で、将軍上洛中の記事である。これを読んで、以下の問いに解答せよ。

- 
- (1) 十五日・十六日条(点線で囲んだ箇所)の全文について、読点を適宜付して翻刻せよ。
 - (2) 傍線部(a)の施設はどこにあるか。具体的に記せ。
 - (3) 傍線部(b)の人々について、簡潔に説明せよ。
 - (4) 傍線部(c)、(d)、(e)、(f)の語句について、その意味を簡潔に記せ。
 - (5) 当該期の国家の特徴について、本史料の内容に触れながら論述せよ。

(イ) 以下は東京図書館長田中稻城宛書簡である。史料を読み、設問に答えよ。



(史料イ)の続き



(同志社大学図書館・竹林熊彦文庫所蔵資料)

- (1) 全体の積文を作成せよ(現行通用の字体に改めること)。
- (2) 傍線部Aの差出人について、知るところを記せ。
- (3) 本書簡が作成された年代を推定せよ。
- (4) 史料の内容も踏まえながら、書簡の作成された時代の政治状況について知るところを論述せよ。
- (5) 史料としての書簡の持つ価値と利用上の注意点について、各人の考えを記せ。

〔2〕【東洋史学】

以下の問題に日本語で解答しなさい。(配点 100 点)

- (1) 次の 12 項目の中から 4 項目を選んで、各項目について歴史的に説明しなさい。解答の冒頭には、選んだ項目の番号を記入すること。

- | | |
|----------------|--------------|
| ① 晏陽初 | ② 旗人官僚 |
| ③ 光緒新政 | ④ 皇民化政策 |
| ⑤ 「湖広熟すれば天下足る」 | ⑥ 後藤新平 |
| ⑦ 三藩の乱 | ⑧ ダライ・ラマ 5 世 |
| ⑨ チンギス統原理 | ⑩ 道光不況 |
| ⑪ トルグート | ⑫ 明朝財政における折銀 |

[[2] (1)で 1 枚の解答用紙を使用して解答すること。解答用紙が足りない場合は裏面を使用すること。]

- (2) 次の 3 問の中から 1 問を選んで解答しなさい。解答の冒頭には、選んだ問題の番号を記入すること。

- ① 歴史研究における史料批判の必要性について、具体的事例を挙げて論じなさい。
- ② 中国明清時代の経済史に関する研究において、活用し得る史料にはどのようなものがあるか。特定の研究テーマに即して、史料の性質や所蔵状況・アクセス手段に言及しながら具体的に説明しなさい。
- ③ 満洲語史料を用いる清朝史研究は、日本では清朝の勃興から 18 世紀までを主な研究対象としてきた。なぜこのような研究状況が生じてきたのかを説明するとともに、どのような方法でこれを克服できると考えられるか、自身の考えを論じなさい。

[[2] (2)で 1 枚の解答用紙を使用して解答すること。解答用紙が足りない場合は裏面を使用すること。]

〔3〕【西洋史学（アッシリア学・エジプト学）】

【Occidental History (Assyriology and Egyptology)】

以下の問題に日本語または英語で解答しなさい。（配点 100 点）

Answer the following questions either in Japanese or in English. (100 points)

- (1) 古代西アジア・北アフリカにおける神学・祭儀伝統の継承と革新に関する具体的な問題について、研究状況を踏まえながら論述しなさい。
Select a concrete problem concerning the transmission and transformation of theological and cultic traditions in ancient West Asia and North Africa, and discuss it with reference to the current state of research.

[[3] (1)で1枚の解答用紙を使用して解答すること。解答用紙が足りない場合は裏面を使用すること。]

[For Question {3} (1), use one answer sheet. If additional space is needed, use the reverse side.]

- (2) 下記の1と2のいずれかを選択し、解答しなさい。

Answer either 1 or 2 below.

- 1 古代西アジアにおける国家が属領をどのように統治していたか、具体的な事例をあげて論じなさい。
Explain how ancient West Asian states governed dependent territories, with reference to specific examples.
- 2 古代北アフリカの文明における埋葬習慣と来世観を明らかにする研究の方法・課題・展望について具体例をあげて論じなさい。

Discuss research methods, issues, and prospects for elucidating the burial customs and the funeral belief in North African civilizations, with reference to specific examples.

[[3] (2)で1枚の解答用紙を使用して解答すること。解答用紙が足りない場合は裏面を使用すること。]

[For Question {3} (2), use one answer sheet. If additional space is needed, use the reverse side.]

〔4〕【先史学・考古学】【Prehistory and Archaeology】

以下の問題に日本語または英語で解答しなさい。(配点 100 点)

Answer the following questions in Japanese or English. (100 points)

- (1) 大量生産された工業製品と異なり、考古資料を自然科学的な手法で分析する際には、どのような点に留意することが大切であると考えるか。具体的な事例をあげながら説明しなさい。

Unlike analyses of industrially mass-produced goods, what considerations must be taken into account when archaeological objects are examined using methods of the natural sciences? Answer with reference to specific examples.

[〔4〕(1)で1枚の解答用紙を使用して解答すること。解答用紙が足りない場合は裏面を使用すること。Use one answer sheet for the question〔4〕(1). Use the back side of the answer sheet if more space is necessary.]

- (2) 同位体分析によって考古学的研究をおこなう事例が数多く存在する。どの同位体を対象とすることで、過去の人間活動や環境をどのようにあきらかにすることができるのか、具体的な事例をあげて説明しなさい。

There are numerous archaeological studies that employ isotopic analysis. Explain which isotopes can be targeted and how analyses of these isotopes can be used to elucidate past human activities or environmental conditions, providing specific examples.

[〔4〕(2)で1枚の解答用紙を使用して解答すること。解答用紙が足りない場合は裏面を使用すること。Use one answer sheet for the question〔4〕(2). Use the back side of the answer sheet if more space is necessary.]

〔5〕【民俗学】

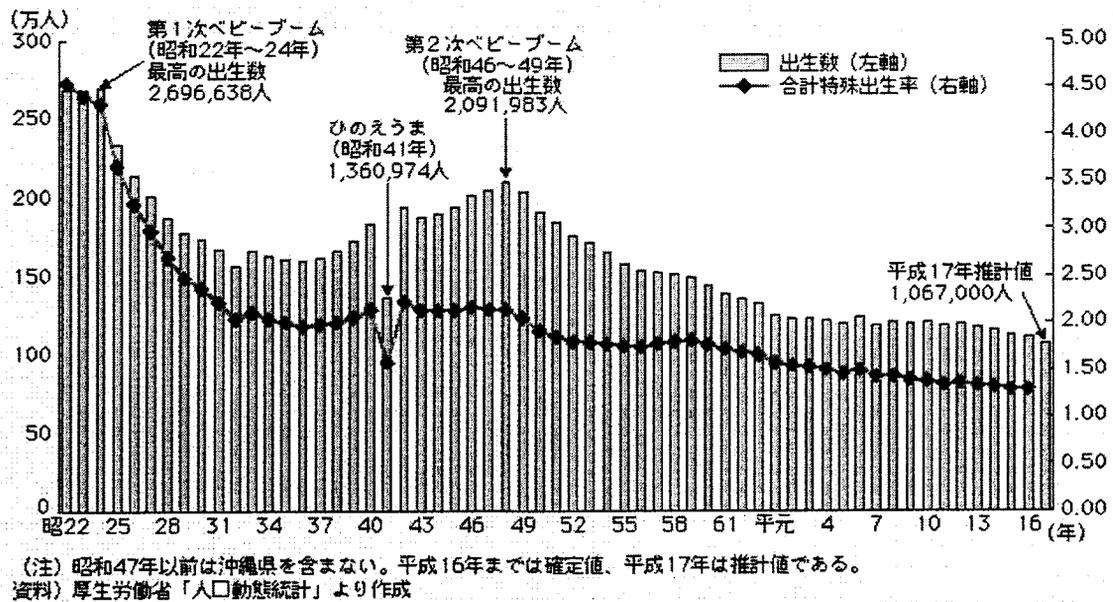
以下の問題に日本語で解答しなさい。(配点 100 点)

- (1) 今日の民俗学における調査方法は、いかに発展的に展望できるか？ 聞き書き手法に対する批判を踏まえつつ、録音・録画等の機器の登場や活用とかわらせながら論じなさい。あわせて、この展望をもとにあなたの研究における具体的な調査方法・計画を説明しなさい。

[1 枚の解答用紙を使用して解答すること。解答用紙が足りない場合は裏面を使用すること。]

- (2) 次頁の資料(「出生数及び合計特殊出生率の推移」)から、昭和 41 年(1966 年)に起きた事象について、民俗学的に説明しなさい。また、資料全体から読み取れることを民俗学的な研究課題に関連づけて論じなさい。

[1 枚の解答用紙を使用して解答すること。解答用紙が足りない場合は裏面を使用すること。]



資料「出生数及び合計特殊出生率の推移」

出典：「少子高齢化の進展」国土交通省ウェブサイト：

<https://www.mlit.go.jp/hakusyo/mlit/h17/hakusho/h18/html/H1021100.html>

〔6〕【文化人類学】

以下の問題に日本語で解答しなさい。（配点 100 点）

- (1) 以下に挙げる 10 の人物、作品、語彙から 3 つを選び、その番号を明記したうえで、それぞれについて文化人類学の観点から 3 行以上で説明しなさい。

[〔6〕(1)で1枚の解答用紙を使用して解答すること。解答用紙が足りない場合は裏面を使用すること。]

- 1 グレゴリー・ベイトソン Gregory Bateson
- 2 アナ・ツィン Anna Lowenhaupt Tsing
- 3 ティム・インゴルド Tim Ingold
- 4 『贈与論』 *The Gift*
- 5 『文化を書く』 *Writing Culture*
- 6 『虚構の「近代」』 *We Have Never Been Modern*
- 7 コミュニティ community
- 8 情動 affect
- 9 身体 body
- 10 1～6 以外の任意の文化人類学者ないし文化人類学の作品（英語ないし日本語で書かれたもの）

(2) 次の文章を読み、小問1と2に日本語で解答しなさい。

[〔6〕(2)で1枚の解答用紙を使用して解答すること。解答用紙が足りない場合は裏面を使用すること。]

Susanne Kuehling 2025 Women and *Kula*,
Suomen Antropologi 49(1)より

- 小問1 *kula* に関連して、文化人類学の学史のなかで、どのような議論が行われてきたか、また、そうした議論が文化人類学の理論や方法にどのような影響を及ぼしてきたかについて、具体的に説明しなさい。
- 小問2 本文のエスノグラフィについて、あなたであれば、ここに描写されたどのような物や行為、事柄や関係に着目し、文化人類学の研究課題と結び付けるか、また、そのためにあなた自身が現地でフィールドワークを行うとして、いつ・どこで・だれと、どのように参与観察やインタビューを進めるか、具体的に説明しなさい。